

	提 案 名	提 案 団 体 名	
		代表者氏名	所 属
8	宇都宮・カクテルの宮	宇都宮大学国際学部行政学研究室チームB	
		榎田 裕人	宇都宮大学 国際学部
		指導教員 氏 名	中村 祐司

## 1 . 提案の要旨

現在、宇都宮といえば“餃子”が有名である。最近ではテレビでも宇都宮の餃子が取り上げられるなど、その人気と認知度の高さはかなりのものである。しかし、宇都宮と聞いたら餃子だけであろうか。実は宇都宮には餃子以外にも全国に誇れるものがある。それはカクテルである。宇都宮には、全国、また海外でもさまざまな大会で活躍し、高度な技術をもったバーテンダーがたくさんいるのはあまり知られていないことかもしれない。身近で世界でもトップクラスのバーテンダーの振舞うカクテルを楽しめるこの環境をもっと生かし、多くの人々に親しまれる、餃子に匹敵するような宇都宮のシンボルにしたいと考える。最高のカクテルと、それを取り巻く環境をうまく利用することで、市内、市外を問わずたくさんの人々に受け入れられるカクテルの街を作り、宇都宮をカクテルの街として広め、活性化につなげていきたいと考える。

宇都宮は餃子の街として有名だが、前述したとおり、宇都宮はカクテルの街でもある。宇都宮には世界でもトップクラスの技術を持ったバーテンダーが多数存在し、首都圏からバーテンダーが修行にくるほどである。世界大会での優勝経験を持つバーテンダーも存在し、宇都宮のバーは最高の技術を味わえる場所である。また、宇都宮がカクテルの街としてふさわしい理由がもう一つあり、それはバーを取り巻く環境である。宇都宮駅の周辺には30店舗以上のバーが存在する。特に西口地区には多くのバーが集約されていて、たくさんのバーの中から自分好みを探したり、バー巡りを楽しんだりできる環境が整っている。駅の周辺にあるということにより、カクテルを目的とした観光客の集客も見込めるだろう。宇都宮は首都圏からのアクセスがよいこと、また、世界的にも有名な日光や、那須などの観光地の中継地点として多くの人々が訪れやすい立地条件が整っているため、これを利用することで市内だけでなく多くの地域からの集客が可能であると考えられる。

しかし、これまでに挙げた通り、カクテルの街としてふさわしい環境は整っているにも関わらず、宇都宮がカクテルの街であることがなかなか広まっていない。そこで私たちは、宇都宮をカクテルの街として広めるために、年代や性別を問わずたくさんの人が参加し楽しめるイベントの開催、カクテルの街を宣伝するための広報活動の充実、そして、地域を挙げてのカクテルの街を作るために、地元の企業や産業と連携して街づくりに取り組むことを提案する。